お　知　ら　せ

筑後大堰（ちくごおおぜき）では洪水時（こうずいじ）（ゲート全開）の操作を実施中です

１．概要

筑後大堰では、台風１４号の影響により、筑後大堰地点の河川流量が増加したことから、洪水を安全に流下させるため、令和４年９月１９日（月）０時００分よりゲートの全開操作を実施しています。

なお、今回のゲート全開操作は昭和６０年４月の運用開始より、１３９回目（今年度は２回目）となります。

ゲート全開操作時の筑後大堰
（上流から下流を望む）
令和４年９月１９日７時撮影
（堰地点水位 T.P.+4.08m）

２．状況

【雨量状況】※速報値

堰地点累計雨量：７３mm
（９月１８日(日)１１時から９月１９日(月)７時まで累計）

【河川水位状況】※速報値

ゲート全開操作実施中における
堰地点での水位 T.P.＋４．０８ｍ（９月１９日(月)７時）

【操作状況】※速報値

全開操作開始：９月１９日(月)０時００分

※速報値については、今後変更することがあります。

※T.P.とは、全国の標高の基準となる海水面の高さである東京湾平均海面（Tokyo Peil）を表します。

筑後大堰の管理状況は、筑後大堰のホームページや携帯端末（スマートフォン・ｉモード等）でご覧になれます。

・筑後大堰のホームページは、
https://www.water.go.jp/chikugo/coozeki/

・現在のゲート状況は、
携帯端末（スマートフォン・ｉモード等）　https://ckgoozeki.jp

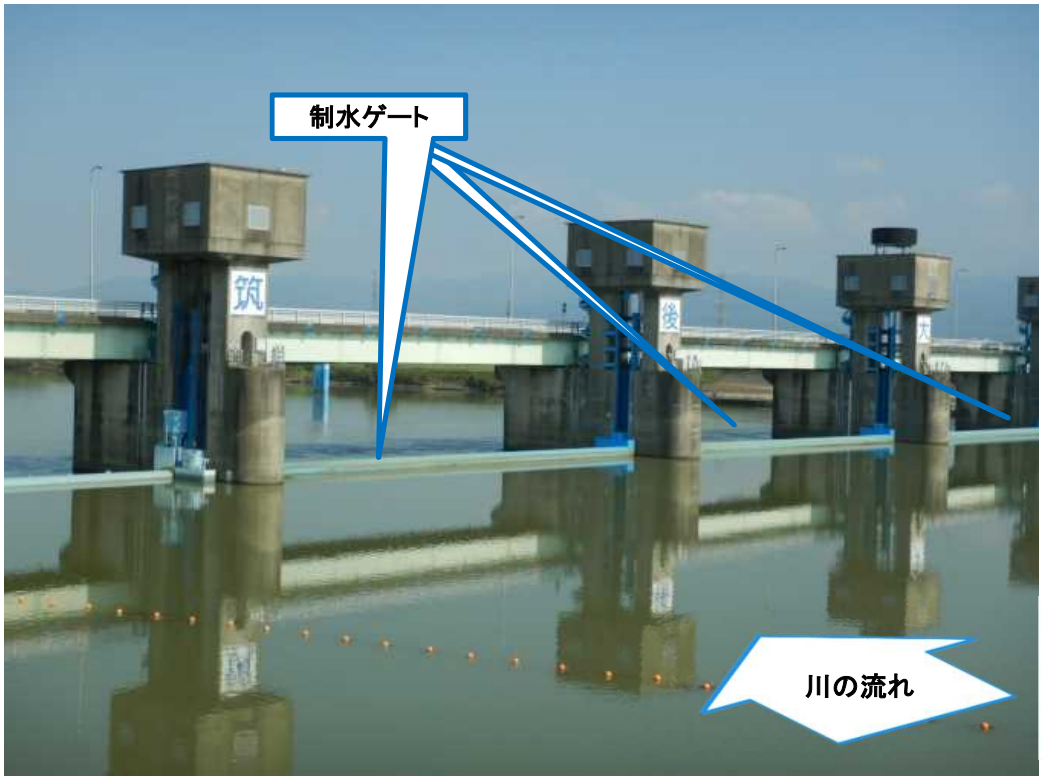
令和４年９月１９日
独立行政法人水資源機構
筑後川下流総合管理所

発表記者クラブ
久留米市政記者クラブ 佐賀県政記者クラブ

問い合わせ先

○独立行政法人水資源機構　筑後川下流総合管理所
総務課長　野村（のむら）
住　所：福岡県久留米市安武町武島１０６３－２
電　話：０９４２（２６）４５５１

[参考]平常時のゲート状態

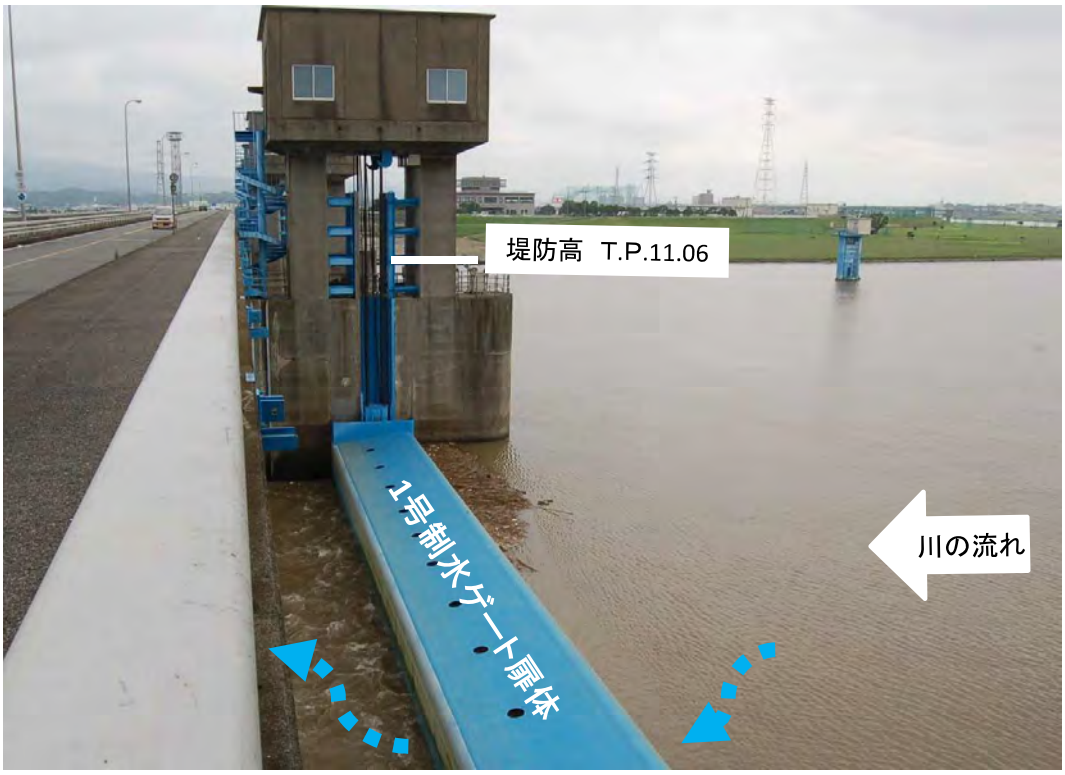


左岸上流側から筑後大堰を望む

洪水時のゲート状態（ゲート全開）

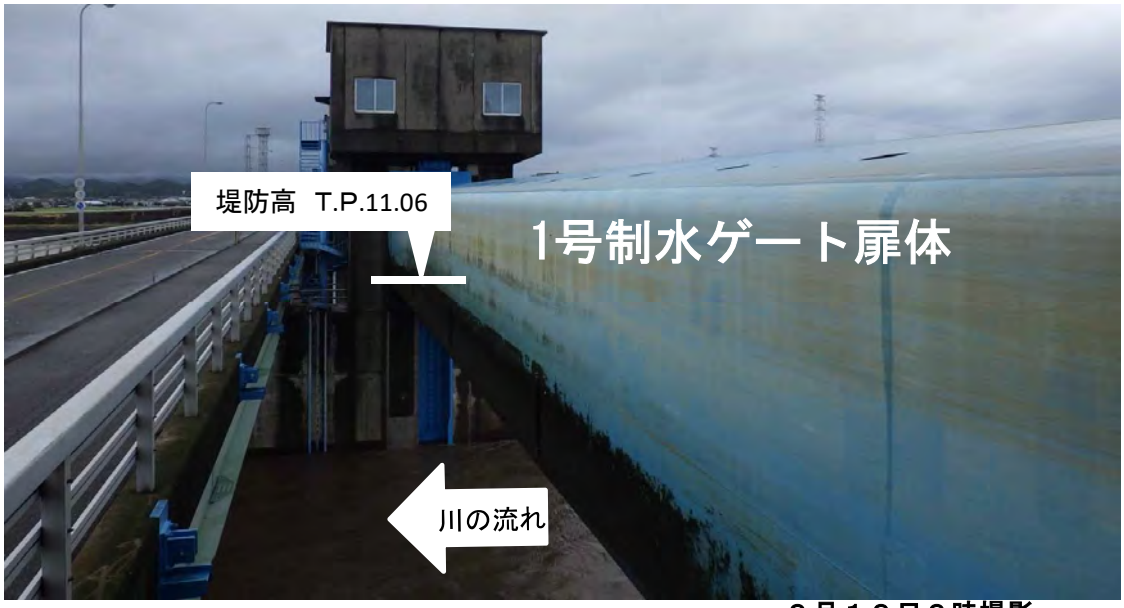
ゲート全開操作開始後の筑後大堰　　9月19日 7時撮影

[参考]平常時のゲート状態



（１号制水ゲートを左岸から右岸方向に望む）
※ゲートを着水させ、ゲートの下から放流(アンダーフロー)しています。

洪水時のゲート状態（ゲート全開）

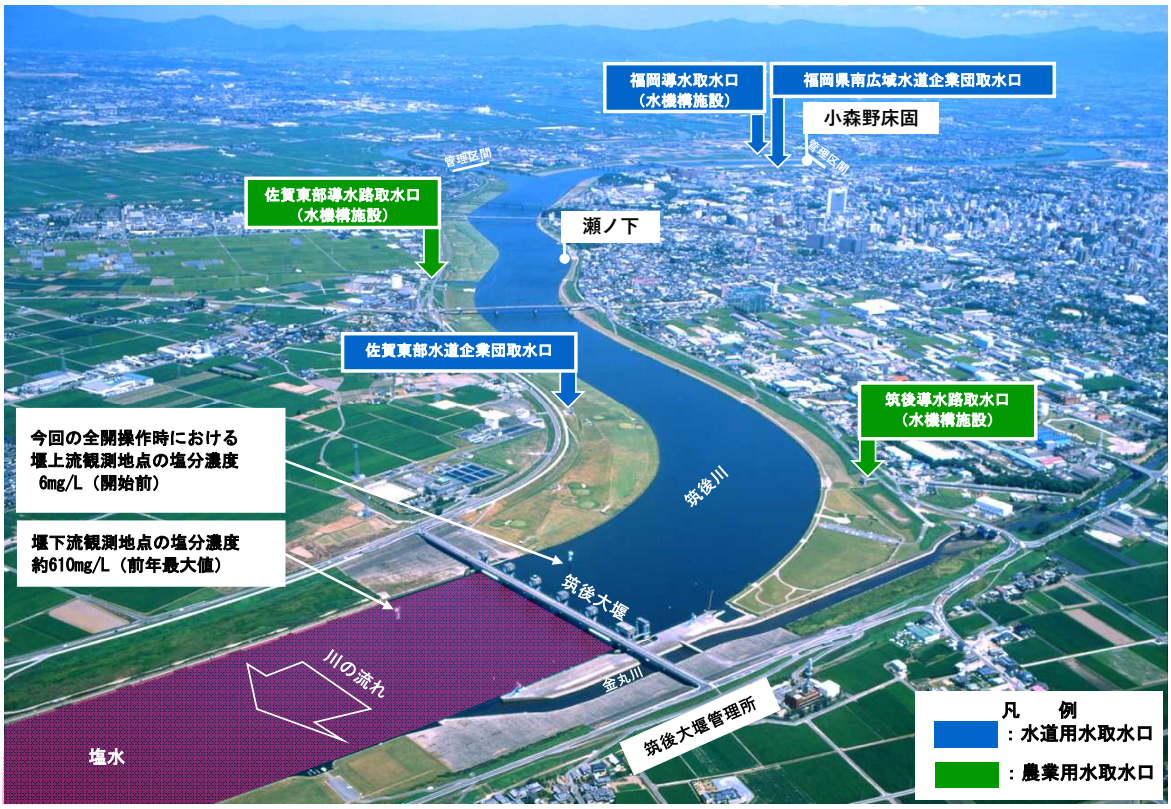


９月１９日９時撮影

（１号制水ゲートを左岸から右岸方向に望む）

参考資料 1

筑後大堰と堰上流取水地点との関係（堰上流6kmの範囲）



筑後大堰の運用によって、下流からの塩水遡上を防いで堰上流水域を淡水化するとともに、堰上流水位を一定に保つことにより、新たに水道用水が取水できるようになり、既得かんがい用水も安定した取水が可能になりました。
水道用水を取水している堰上流部では飲用に適する塩分濃度200mg/L以下という基準を満足しています。

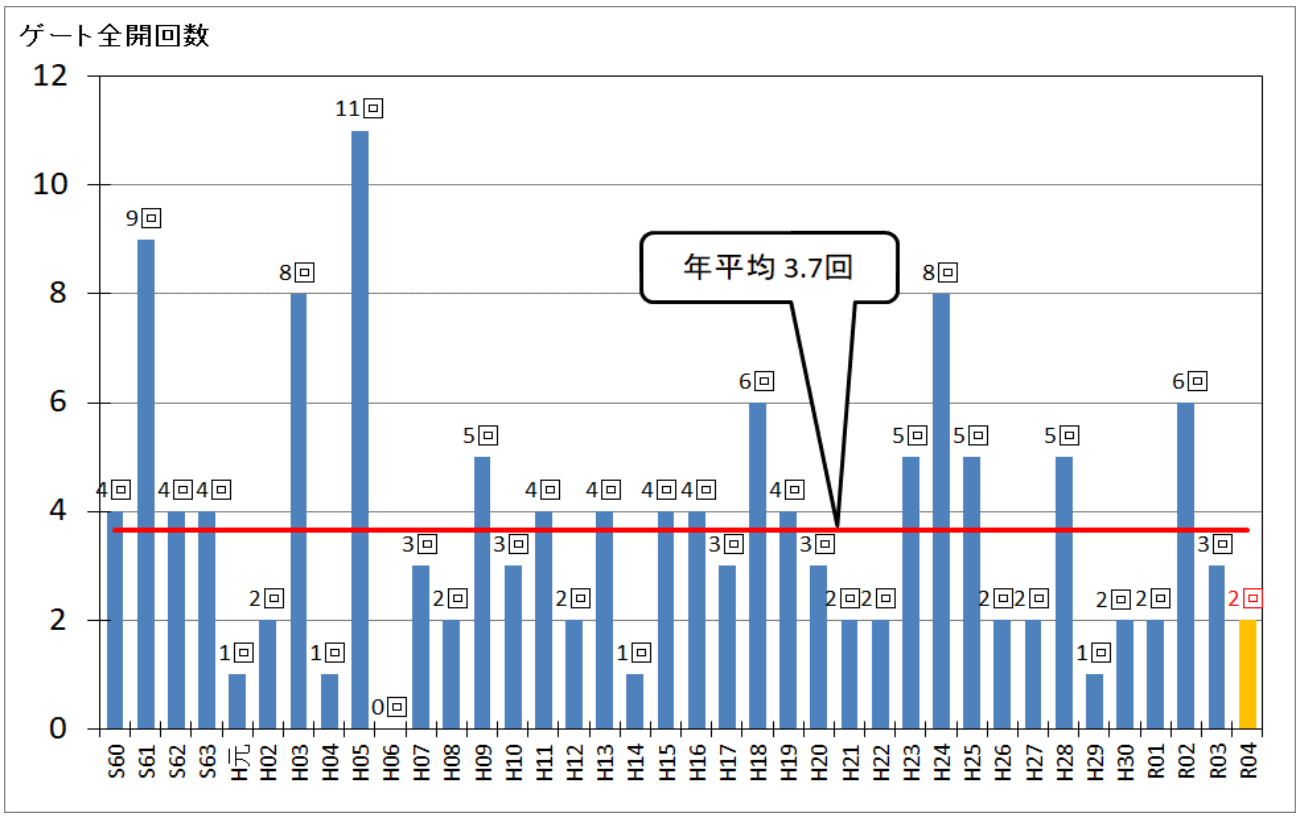
※写真上の塩水の着色はイメージです。

■ 河川縦断図（模式図）

※T.P.は、東京湾平均海面からの高さ。
※瀬ノ下地点の河川水位は、国土交通省「川の防災情報」による。
※図中の塩水の着色はイメージです。

参考資料２

【筑後大堰における管理開始以降後の年別ゲート全開操作回数】



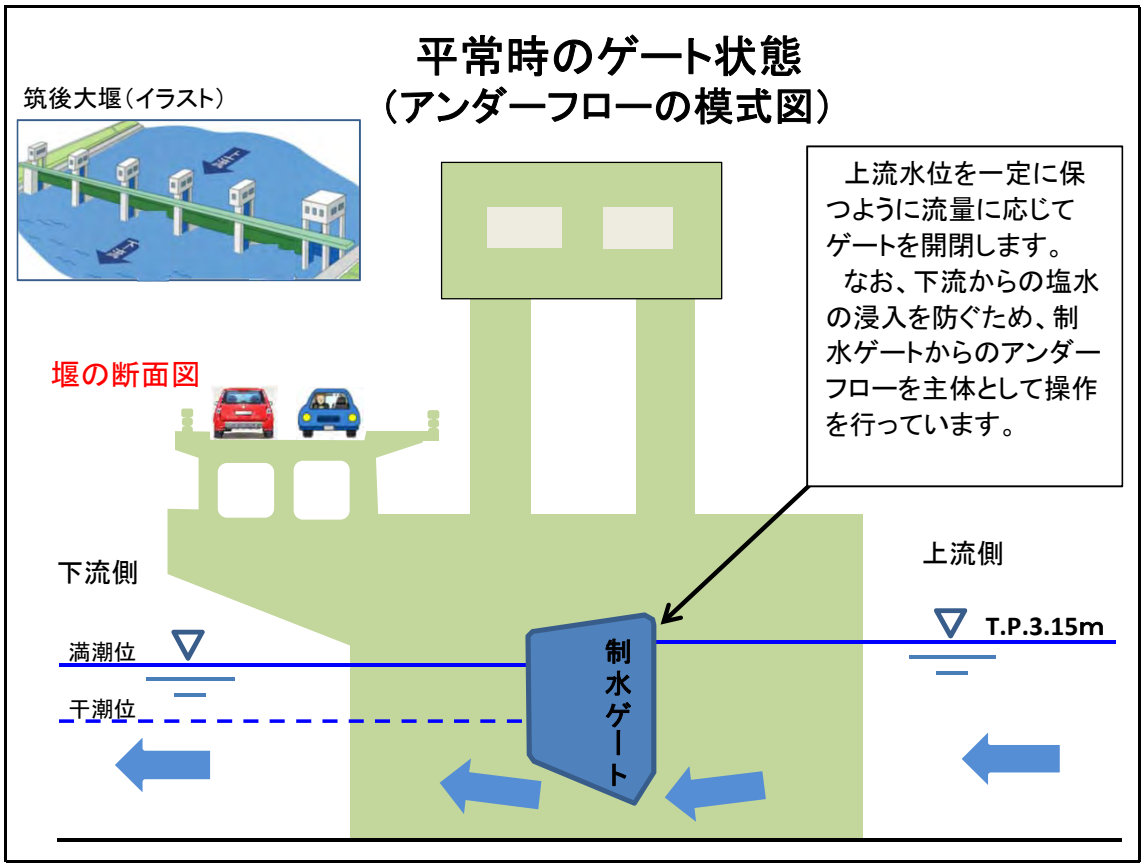
【筑後大堰における管理開始以降後の順位】

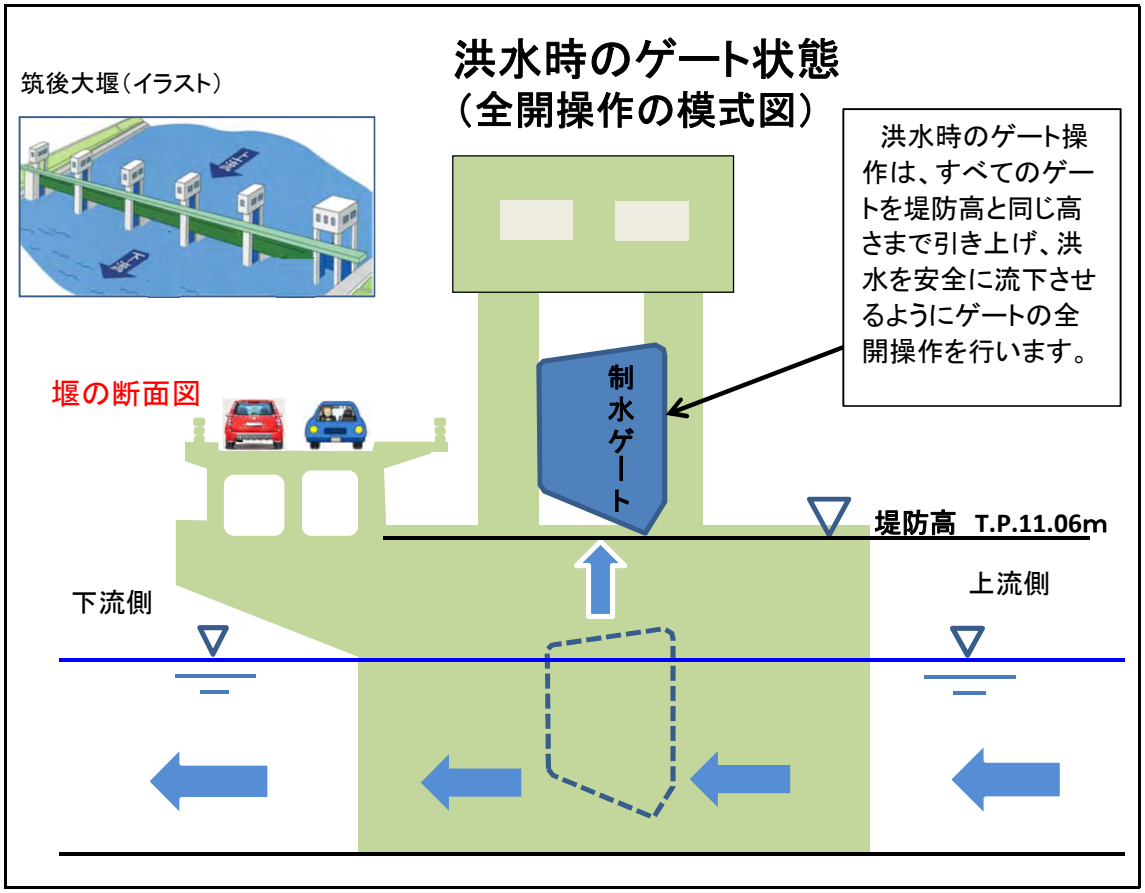
筑後大堰地点の管理開始からの最高水位上位5	
1位	T.P.　8. 04m　(R2.7)
2位	T.P.　7. 58m　(H24.7)
3位	T.P.　7. 31m　(H30.7)
4位	T.P.　6. 59m　(H 2.7)
5位	T.P.　6. 57m　(H29.7)

(T.P. は、東京湾平均海面水位からの高さ)

※ 出水記録１位のＴ．Ｐ．　８．０４ｍ（Ｒ２．７）については速報値であり、
今後変更することがあります。

参考資料３





※ 堰の断面図は筑後大堰管理所側より見たものです。